

生誕百年
記念

桂
米朝

まつり

特別展
噺家の原点

— 100年のその先へ —

入場無料

開催期間

令和7年8月14日(木) ~
8月24日(日)

10:00~18:30(最終入場18:00)※休館日8月18日(月)

場 所

姫路市民プラザ特別展示室

兵庫県姫路市本町68-290(イーグレひめじ地下1階)

関連企画

- ・8月14日(木)
スペシャルトークショー『米朝と私たち』
- ・11月6日(木)
生誕百年記念 桂米朝まつり「落語ざんまい」

※詳細は裏面をご覧ください

主催：姫路市 企画制作：公益財団法人姫路市文化国際交流財団 制作協力：米朝事務所

落語界の第一人者、桂米朝の噺家としての 原点を故郷姫路ゆかりの資料で振り返る！

生誕百年記念 桂米朝まつり 特別展「噺家の原点—100年のその先へ—」

桂米朝(本名：中川清)は大正14年に生まれ、姫路市大善町の九所御霊天神社(くしょごりょうてんじんしゃ)の神主の家に育ち、父の影響で幼少時代から落語や浪曲・講談などに親しみ熱中しました。

昭和18年に進学のため上京すると、まもなく作家・寄席文化研究家の正岡容(まさおか・いる)に師事。終戦を迎えた後は、焼け跡の姫路で五代目笑福亭松鶴らを招いた落語会を企画するなか、自ら演者となることを決意し、昭和22年、四代目桂米團治に入門。

以後二人の師匠に導かれて、存亡の危機に瀕していた上方落語の復興に尽力し、独演会形式による落語会の全国展開や活字・音源による全集化を通じて、上方落語を現代に通じる演芸に蘇らせました。

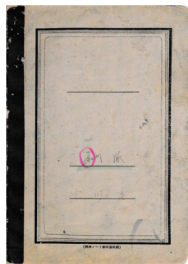
また落語にとどまらず、古典芸能から演芸全般にわたる幅広い分野との横断的な研究と交流が評価され、重要無形文化財保持者(人間国宝)、文化勲章受章者となりました。

平成27年に逝去して10年、生誕から100年を迎える本年、郷里・姫路で8年ぶりとなる展覧会を開催します。

展示紹介

桂米朝の噺家としての原点を探ってゆくと、故郷の姫路での活動、東京で師事した正岡容、大阪での落語の師匠桂米團治にたどりつきます。

落語を演ずる喜びに気づいた瞬間がうかがえる「病牀日記」、療養中に綴った自筆原稿「はなし家の横顔」(初展示)、東京と大阪、二人の師匠との書簡を通じて、中川清から桂米朝への足取りを読み取ってください。



病牀日記



姫路上方噺を聴く会
昭和22年7月20日



正岡容と桂米朝



桂米團治(左)と桂米朝

関連企画
1

スペシャルトークショー 『米朝と私たち』

桂米團治氏(米朝氏長男)、中川渉氏(米朝氏三男・学芸員)、小澤紘司氏(米朝研究家)が米朝氏との思い出と展示について語るトークショーです。

開催日時

令和7年8月14日(木)
14:00開演

場所

姫路市民プラザアートホール
(イーグレひめじ地下1階)

申込方法

事前の申し込みが必要です。
QRコードよりお申し込みください
(※切8/3)

お問合せ

姫路市文化国際課
TEL: 079-221-2098



申込フォームQR↑

関連企画
2

生誕百年記念 桂米朝まつり

落語 ざんまい

桂米朝の直弟子を含む20名の噺家が姫路キャスパホールに大集合！桂米朝生誕の日にお送りするスペシャルな落語会です！

開催日

令和7年11月6日(木)

場所

姫路キャスパホール

発売日

一般発売：令和7年8月7日(木)
財団友の会：令和7年8月5日(火)

お問合せ

姫路キャスパホール
TEL: 079-284-5806



公演WEBページQR↑